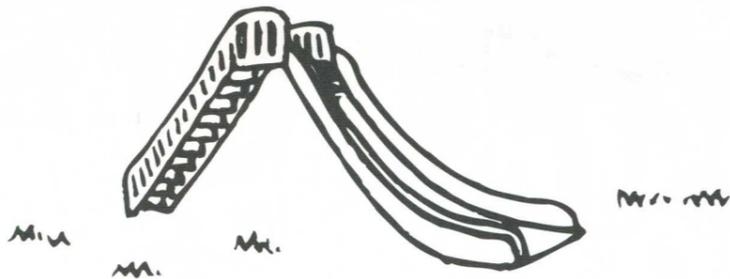


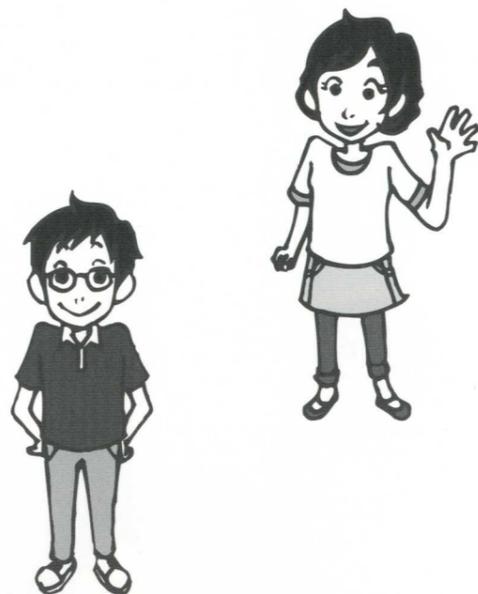
世界の国から  
こんにちは!!



# もくじ



- <sup>せかい</sup> <sup>とよた</sup> <sup>こ</sup> 世界と豊田の子ども .....1
- <sup>あした</sup> <sup>がっこう</sup> 明日から学校 .....2
- <sup>つうがく</sup> 通学 .....3
- <sup>ぎょう</sup> じゆ業 .....5
- <sup>きゅうしょく</sup> 給食 .....7
- そうじ .....9
- うれしかったこと .....11
- <sup>こうりゅうかい</sup> 交流会 .....12
- <sup>はじめよう</sup> 始めよう .....14
- <sup>しりょう</sup> 資料 .....15

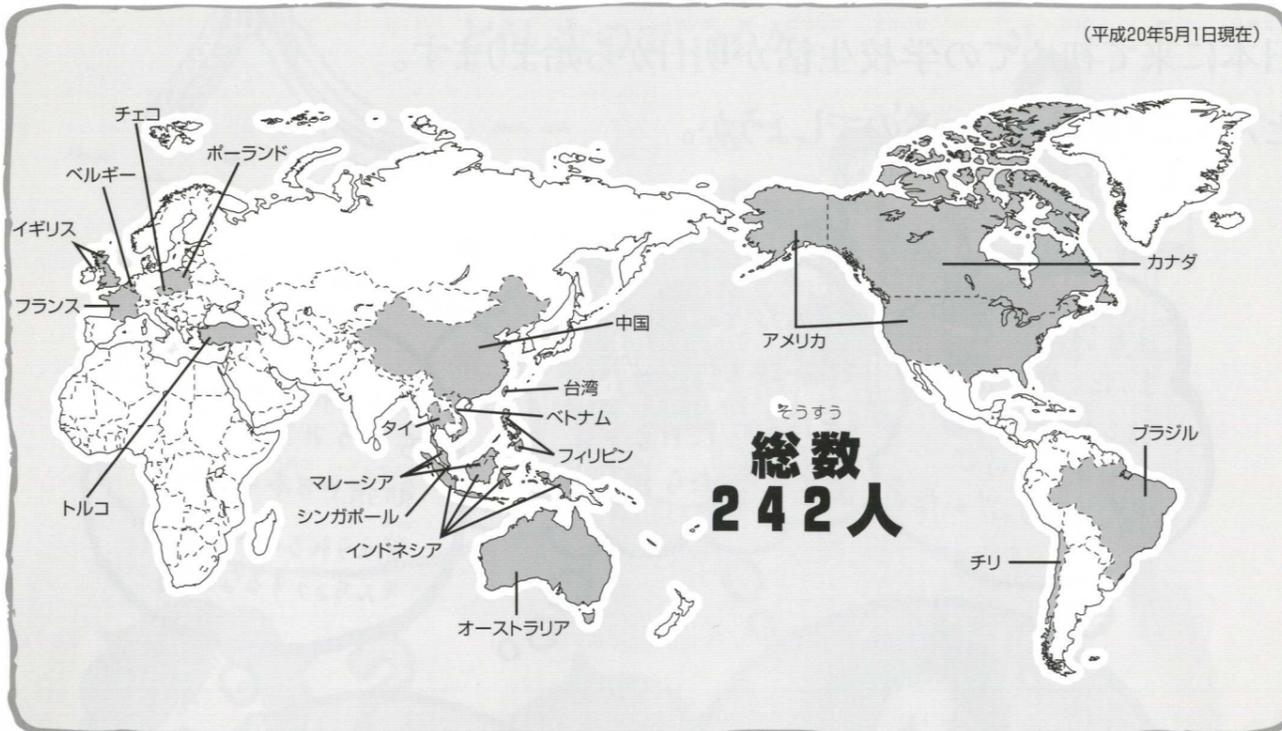


# 世界と豊田の子ども

豊田市教育国際化推進連絡協議会著「平成20年度 専門委員会活動報告集 第21集」参照

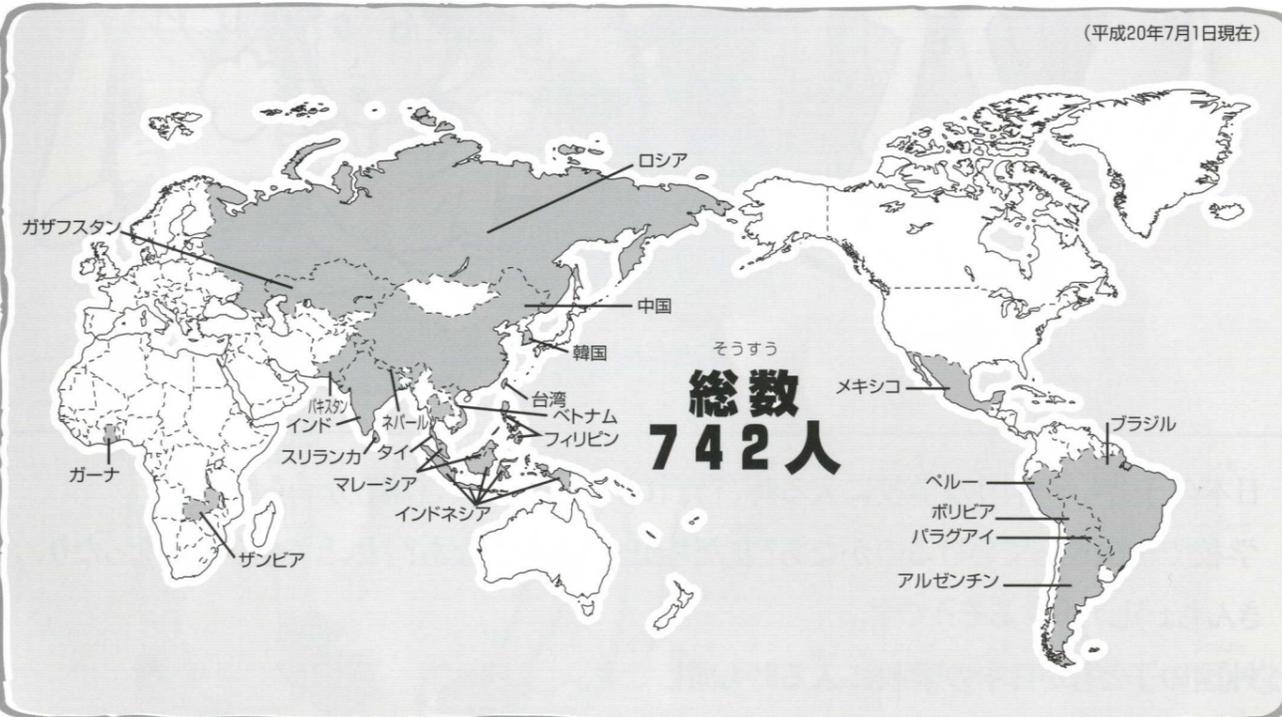
## ○ <sup>がいこく</sup> <sup>とよた</sup> <sup>しょうちゅうがくせい</sup> <sup>にほんじん</sup> 外国でくらしている豊田の小中学生(日本人)の在留国・地域

(平成20年5月1日現在)



## ○ <sup>とよた</sup> <sup>しょうちゅうがっこう</sup> <sup>かよ</sup> <sup>がいこく</sup> <sup>こ</sup> 豊田の小中学校に通っている外国の子どもたちの出身国・地域

(平成20年7月1日現在)



アリーネ (ブラジル)



ラファエル (ブラジル)



ホルヘ (ペルー)



シュン (中国)

※本文の内容は、豊田市内の公立学校に通う外国出身の子どもたちの話から作成したものです。

とよた <sup>がっこうせいかつ</sup> 豊田での学校生活をのぞいてみましょう・・・

# 明日から学校

日本の学校に入る外国から来たアリーネさん、ラファエルさん。

日本に来て初めての学校生活が明日から始まります。

どんなことを思っているのでしょうか。



日本の子どもが外国の学校に入る時、「だれも知らないし、言葉も分からない。学校でうまくやっっていけるのかなあ? 友だちができるのかなあ?」と、とても心配になったり、きんちょうしたりするそうです。

外国の子どもが日本の学校に入る時も同じです。

知っている人がだれもないちがう国の学校で生活することは、とても大変なことです。

# 通学

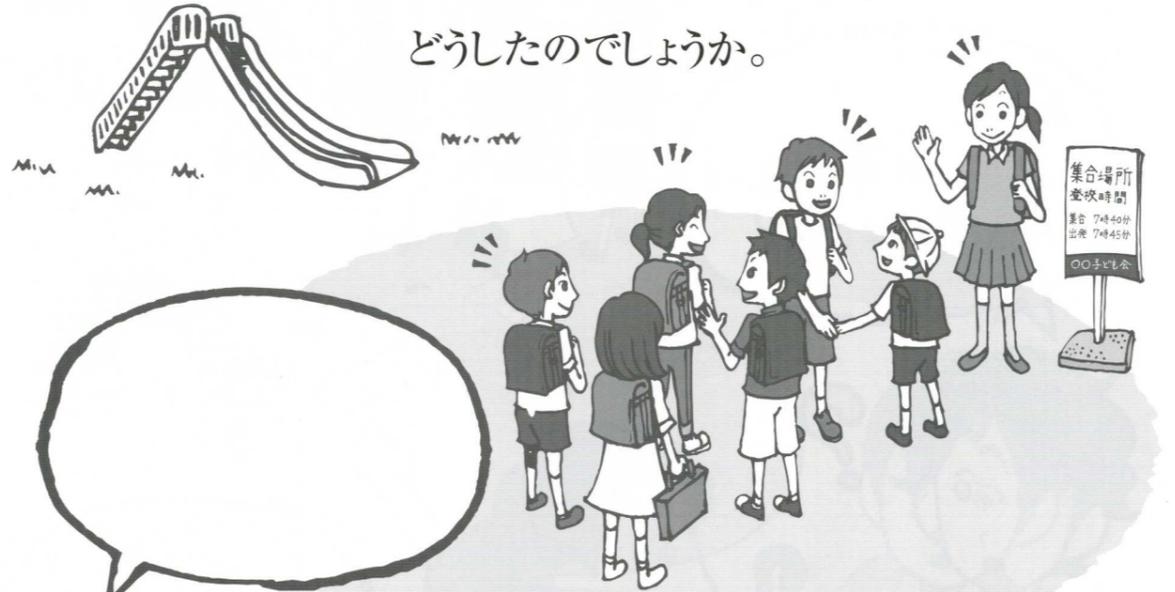
いよいよ学校に行く日。

外国から来たアリーネさん、ラファエルさんは、

小学校に登校します。

何か少しおどろいているようです。

どうしたのでしょうか。



何を言っているのかな。考えてみましょう...



あれ、  
お母さんが車で送って  
いくんじゃないの？



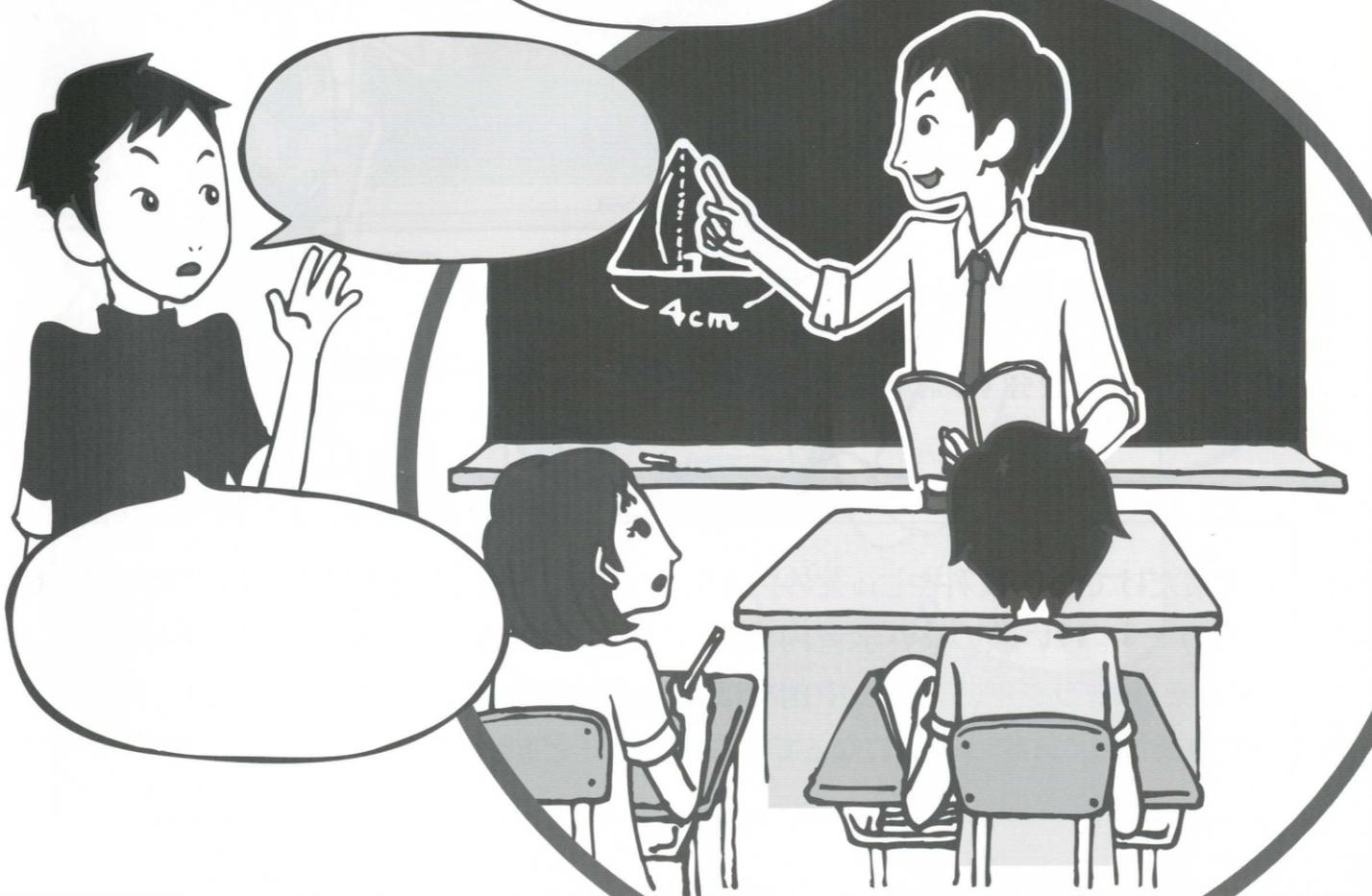
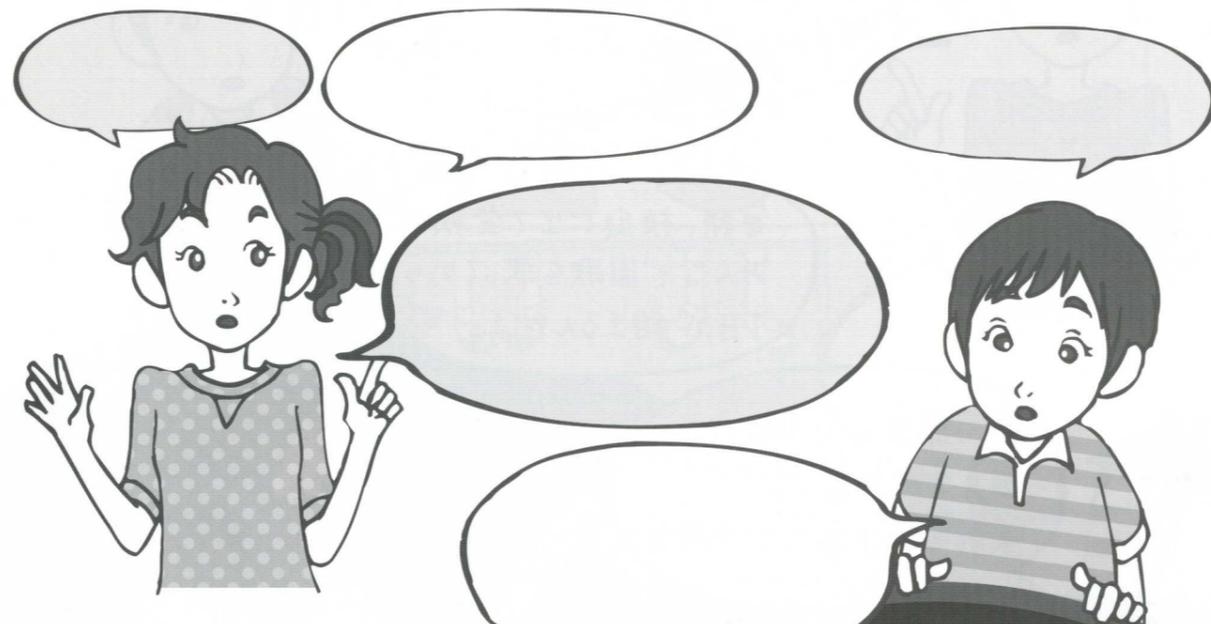
どうしてみんな  
集まっているの？

ブラジルやペルーでは、親に車で送ってもらったり、スクールバスで通ったりする子どもが多いようです。中国では、一人で歩いて登校する子どもが多いようです。

豊田では、安全のために、ほとんど通学団で登校しています。

## じゅ業

さあ、学校での生活が始まりました。  
アリーネさん、ホルヘさん、シュンさんが  
じゅ業を受けています。  
3人は、まだ日本語がよく分かりません。  
しかし、とまどうのは、言葉だけでは  
ないようです。



くつのまま教室に  
入り、じゅ業を  
受けていたんだ。

ブラジルの学校はほとんど  
午前だけが午後だけで  
終わり。私の通っていた学校は  
7:00~11:30だったわ。

ペルーの  
ぼくの学校では、  
家庭科のじゅ業が  
なかったんだ。



日本とちがって、音楽や家庭科の  
じゅ業はなかったの。でも、小学校  
の時から英語のじゅ業はあったのよ。



毎朝、校庭に出て全校の  
みんなで国歌を歌ってから  
1日が始まるんだよ。

20分放課の時間に、  
毎日全校で体操をしたり、  
楽器をえんそうしたりしたなあ。



中国のぼくの学校では、  
成せきがとてもいいと、みんなよりも  
上の学年で勉強する飛び級の  
せい度もあるんだ。



言葉だけでなく、教科やじゅ業の内よう、せい度は、それぞれの国でずいぶんちが  
うようです。けい験のない学習内ようは、とてもむずかしいそうです。一方、水泳の  
じゅ業は、ブラジル、ペルー、中国では、ほとんどの学校ではありません。しかし、日本  
での楽しいじゅ業の一つになっている外国の子どももいます。

# 給食

給食の時間です。

ラファエルさん、何かこまっているようですね。  
給食も自分の国とちがうのでしょうか？





ブラジル、ペルー、中国では、給食の時間がなかったり、あっても食堂で食べたり  
学校の売店で買ったりと、ずいぶん日本の様子とちがいます。給食当番と言われ  
ても、何をどうすればよいのか分からない人もたくさんいます。身ぶり手ぶりでもよ  
いので、教えてあげるとよいでしょう。

みんなでつくえを合わせて話をしたり音楽を聞いたりしながら食べる日本の給食  
は、外国の子どもにとっても、楽しいと感じる人が多いようです。

## そうじ

そうじの時間です。  
そうじも日本と外国とでは、  
ずいぶんちがうようです。





わたしが  
やらみたいだ。



どうやってやればいいのか？  
どこに行けばいいのか？  
何をすればいいのか？

つくえを動かして  
どうするんだろう？

外国では、そうじ会社の人がそうじをする所が多いです。日本では、「自分たちの使った所を自分たちできれいにしよう」との考えで、全校のみんなが場所を分たんして、毎日行います。学校でそうじの習かんのない国では、そうじのやり方が分からない人もいます。

## うれしかったこと

国がちがうと、言葉がちがうだけではありません。生活や文化もちがいます。日本の子どもたちも、外国の子どもたちも、ちがう国へ行って、その国の学校生活になれることは、とても大変なことなのです。そんな子どもたちに「日本に来たばかりのとき、学校でうれしかったことは何ですか？」ときいてみました。



みんながわーっとよってきて、話しかけてきたんだ。日本語はわからなかったけれど、とてもうれしかったわ。



学校に初めて行った日から、休み時間に友だちが手をひっぱって遊びにつれていってくれたんだ。ドッジボールの楽しかったよ。



友だちがいっぱいできたことだよ。日本語も少しずつ話せるようになってきたことがうれしいね。

# 交流会

なつやす ひ  
夏休みのある日、  
にほん こ がいこく こ  
日本の子どもたちと外国の子どもたちの  
こうりゆうかい おこな  
交流会を行いました。



きょうは、ここに来てよかった。  
いっぱいともだちとあそんだから  
よかった。いっぱいともだちと  
ここにこでできたから、よかった。  
(ブラジル)

くに 国がちがっても  
どこの国でも  
くに 国がちがっても  
どこの国でも  
かかわろう!

みんな たの あそ  
楽しく遊べてよかった。  
にほん がいこく ことば  
日本の子は外国の言葉が  
わからなかったの。  
すこ ち ち ことば わ  
少しでも相手の言葉が分かったら、  
もっと たの した  
楽しかったかも…。  
(日本)

み 身ぶり  
すべては



はじ がいこく とも  
初めは外国の友だちが  
できるか心配だったけれど、  
とも 友だちができてよかった。  
また、こういうことを  
やりたい。ぜったい。  
(日本)

たいせつ  
あいさつは大切。

おも きも たいせつ  
思いやる気持ちは大切。

きも つた  
気持ちを伝えよう!

て 手ぶりでもいいから。

はじ  
そこから始まる…。

こうりゆうかい にほん こ  
交流会で、日本の子と  
とも 友だちになった。  
みんな たの  
みんなでいっぱいふれあえて  
楽しかった。またあ  
会いたいです。  
(ブラジル)



ことば つか じょうび じゅん わ  
※イラストは、言葉を使わずたん生日順にならび、輪になるゲーム。

# はじめよう

せかい  
世界のこんにちは



## <資料> 今回のインタビュー調査データ

(この調査データは、インタビューした子どもの声のみをとりあげ、まとめたものです。)

### 1 調査期間

平成21年9月2日～平成21年9月17日

### 2 インタビューした子どもの在籍校数

小学校 7校 中学校 4校

### 3 今回の調査に協力いただいた子どものプロフィール

<出身国> ブラジル 12人 中国 5人 ペルー 2人

<現在の学年> 小4→2人 小5→2人 小6→7人 中1→5人 中2→3人

### 4 出身国の授業時間(登校～下校の時間で、部活動は除く)

<日本> 1日 8:30ごろ～16:00ごろ

<ブラジル> 午前 7:00ごろ～12:00ごろ 4人 <中国> 1日 7:30ごろ～16:30ごろ 4人

午後 13:00ごろ～18:00ごろ 7人 1日 9:00～14:00 1人

覚えていない 1人 <ペルー> 午前 7:30～12:00 1人

1日 8:30～14:00 1人

### 5 教育活動・制度・施設の違い(各国○は半数以上、○は2人以上)

<ブラジル>

教科

◎家庭科(技術も)の授業がない

○音楽の授業がない

○小学校で英語の授業がある

その他

◎下ばきのまま授業を受ける

○学校の中に売店がある

○学校にプールがない

<中国>

教科

◎家庭科(技術も)の授業がない

◎1クラス50人以上

○歴史は小学校では習わない

・オリンピック算数をめざしての  
授業があった

その他

◎下ばきのまま授業を受ける

◎20分放課に全校で集まり、体操や合奏・合唱などをする

○飛び級の制度がある

○算数のレベルが高い

○学校にプールがない

○放課が長い

<ペルー>

教科

・家庭科の授業がない

その他

・下ばきのまま授業を受ける

・学校の中に売店がある

・毎朝、校庭で国歌を歌う

## 6 日本の授業で困ったこと、困っていること(言葉そのものは除く)

- ・理科と社会の言葉が難しく、覚えられない
- ・国語(特に漢字)が難しい
- ・泳げなかった(出身国ではプールがなく、水泳の授業がなかった)
- ・リコーダーがうまくふけない。楽譜が読めない(出身国では、音楽の授業がなかった)
- ・日本に来て間もないころ、授業中トイレに行きたくても通じなくて、困った

## 7 出身国の学校での昼食

## &lt;ブラジル&gt;

昼食の時間がない(4人)

- ・まったくない 3人
- ・放課に食堂で先生が軽食(スープ等)を配り、食堂で食べる 1人

昼食の時間がある(6人)

- ・学校で給食を作り、自分でとって食べる 3人
- ・豆スープとご飯のみを先生が配る 2人
- ・給食か弁当持参かを自分が選択 1人

覚えていない(2人)

## &lt;中国&gt;

昼食の時間がある(5人)

- ・食堂で給食を先生などが配り、食堂で食べる 2人
- ・弁当箱に先生がよそう 1人
- ・学校で弁当を一括注文 1人
- ・給食、家で食べる、店で買うの中から選択 1人

## &lt;ペルー&gt;

昼食の時間がある(1人)

- ・弁当を持参 1人

覚えていない(1人)

## 8 出身国の学校でのそうじ

## &lt;ブラジル&gt;

- ・そうじ会社の人がする 5人
- ・係の子どもが教室だけやる 2人
- ・先生がやる 1人
- ・子ども全員でやる 1人
- ・覚えていない 2人

## &lt;中国&gt;

- ・掃除を朝、みんなでやる 2人
- ・教室だけをみんなでやる 1人
- ・下校時間に当番がやる 1人
- ・休み時間に、当番が教室だけやる 1人

## &lt;ペルー&gt;

- ・そうじ会社の人がする 1人
- ・覚えていない 1人

## 9 家の手伝い(手伝いの種類については複数回答)

## &lt;毎日&gt; 9人

- ・そうじ 5人
- ・夕食の準備の手伝い 4人
- ・皿洗い 2人
- ・朝食の準備の手伝い 1人
- ・弟や妹の世話 1人
- ・夕食の片付け 1人

## &lt;時々&gt; 7人

- ・そうじ 6人
- ・皿洗い 3人
- ・ごみ出し 2人
- ・買い物 1人
- ・弟や妹の世話 1人

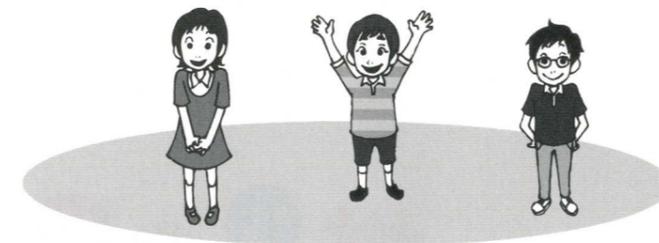
## &lt;しない&gt; 3人

## &lt;編集者のことば&gt;

豊田市では、平成21年7月現在、755人の外国籍の児童・生徒が、市内の公立小中学校に通っています。また、外国から市内の公立小中学校に編入する外国籍の児童・生徒も毎年おり、彼らがうまく日本の学校生活に適応できるよう、さまざまな施策や支援がなされています。

しかし、外国から来た子どもが日本の学校に適応し、楽しく自信を持って生活していくことは、想像以上に大変なことです。言葉の違いは1番大きな問題ですが、それだけでなく文化や生活習慣、学習内容や制度などさまざまな点で大きな違いがあるからです。日本の子ども、外国から来た子どもの双方がお互いのことを知り積極的にかかわり合うことは、自分の存在を肯定し自分の居場所を確認する上で、とても大切なことです。そして、このことは、子どもの権利をみんなで守っていくために作った豊田市子ども条例にも規定されています。

この冊子は、学校生活に限定して制作しました。子どもたちにとって最も多くの時間を過ごし、他の人と最も多くかかわる場所が学校だからです。また、ただお互いの違いを知らせるだけでなく、「まずかわるること」の大切さをメッセージとして伝える内容にしました。「かわること」こそ、お互いを理解し認め合う上で最も欠かすことのできないものです。「かわることからすべては始まる」…その思いを込めて、この冊子を制作しました。



## &lt;豊田市子ども条例(平成19年10月9日施行)&gt;

## 豊田市子ども条例とは

「豊田市子ども条例」は、日本国憲法と児童の権利に関する条約(子どもの権利条約)の理念に基づき、子どもの権利を保障し、社会全体で子どもの育ちを支え合い、子どもが幸せに暮らすことができるまちを実現するために定められたものです。

## ◆条例の3つの基本原則…条例前文より

## 【子どもの尊厳】

子どもは、生まれながらにして、一人ひとりが独立した人格を持つかけがえない存在として、心と体が大切にされ、発達が保障され、社会と文化の創造に参加する機会が与えられます。

## 【大人の責務】

大人は、子どもの声を聴き、子どもと共に生きることによって、喜びと夢を分かち合うことができます。子どもは地域や社会の宝です。保護者をはじめ、すべての市民が子どもに対する責任を持って、子どもと向き合う大人への支援と子どもが育つ環境づくりを進めます。

## 【子どもにやさしいまちづくり】

子どもにやさしいまちは、すべての人にとってやさしいまちになります。すべての人にとって夢や希望のあふれるまちにするため、子どもと大人が手をつなぎ、子どもにやさしいまちづくりをめざします。

～世界の国からこんにちは～

平成21年度 文部科学省委託事業「人権教育推進のための調査研究事業」

2010年2月26日 初版 第1刷発行  
発行/豊田市

愛知人権ファンクション委員会  
協力/NPO法人子どもの国、NPO法人トルシーダ、NPO法人保見ヶ丘国際交流センター  
編集/豊田市 子ども部 次世代育成課

〒471-8501 愛知県豊田市西町3丁目60番地 TEL:0565-34-6630(直通) FAX:0565-34-6938